# 2026年

## 宅配手数料·手数料 免除制度変更のお知らせ



### 宅配手数料金額の変更(値上げ)と手数料免除制 度改定に至った経緯

物流諸経費上昇や人手不足による配送インフラの不安定 化に伴い、配送1件当たりの費用が増加しています。今後、 継続的な配送環境の構築や現在の免除制度を維持するこ とを目的に宅配手数料金額の値上げと手数料免除制度の 変更を行います。

### ■ 手数料免除制度シニア割・エルダー割適用年齢引 き上げについて

手数料免除制度は、65歳以上の組合員に対して、手数 料負担をなくすことにより「個配」を安心して利用をし続 けられるシステムにしていきたいと考え、1999年4月に スタートしました。しかしながら、組合員の高齢化に伴 い個配手数料収入の減少で現在のシニア割・エルダー 割を維持することが困難な状況が予想されることから、 適用年齢を引き上げることとなりました。

### 2人班課金について

2人班の1人当たりの利用金額は個人宅配の1人当たりの 利用金額よりも低いことや、値上がりする物流経費と継 続的な配送環境の構築のため、2人班でご利用されてい る方にも宅配手数料が発生します。

### 利用金額に応じた宅配手数料割引を充実します

多くの方からご要望いただいていた「利用金額に 応じた宅配手数料割引」を充実させます。 例えば、1回のご利用金額が10,000円以上の場 合は、宅配手数料が無料となります。

### 新制度内容

### ●宅配手数料は248円(税込)へ変更します。

基本手数料+配達手数料を合算し、宅配手数料として請求させてい ただきます。

### 2利用金額に応じた宅配手数料割引を充実します。

1回のご利用金額(税込) 2,000円以上、5,000円以上、8,000 円以上、10,000円以上の4段階設定といたします。

### ❸2人班への課金を開始します。

個々に124円の課金(248円の半額)を基本料金とします。利用 割引についても個々に適用します。2人班利用で手数料免除(シニ ア割、新エルダー割、ハンド・イン・ハンド割・新ハローベビー割) を申請した場合、手数料免除制度を適用いたします。2人班課金に は該当いたしません。

### 43人以上班での利用 変更なし (課金対象外)

### **⑤**シニア割 新エルダー割の適用年齢の引き上げ

適用年齢を65歳から70歳に引き上げます。(適用条件の変更はあ りません)

シニア割 70歳以上(2018年7月31日以前に東都生協に加入さ れた方が対象)

新エルダー割 70歳以上(2018年8月1日以降に東都生協に加入 された方が対象)

### ⑥ハンド・イン・ハンド割 変更なし (課金対象外)

### **介**新八ローベビー割

利用金額(税込) 5,000円以上で宅配手料無料、1円~4,999円 は新ハローベビー割の利用割引が適用されます。

※2026年3月21日以降も現行制度を適用 される方は、新制度に変更いたします。

制度変更の最新のQ&Aを公開しています➡

(初日可)午前9時~午後6時30分 0120-1010-68(フリーコール) 受付時間/月曜~金曜日(祝日可)午前9時~午後6時30分

### 理事会報告(抜粋)

### **2025年度第5回定例理事会**(2025年9月18日開催)

### 審議事項 ● 第52回通常総代会に向けた理事会論議スケジュールおよび関連資料等の確認の件

- ●第52回通常総代会委員等の構成確認の件
- ●共同購入事業における手数料制度改正(一部修正)の件
- ●第22回東都生協平和のつどいの開催および実行委員会設置の件

- 報告事項 ●2025年8月度決算報告
  - ●各部署業務報告

●商品活動関連報告

- 組合員活動委員会報告
- ●第21回東都生協平和のつどいまとめの件

## 今後の理事会日程(予定)

・2025年12月18日(木)

- ・2026年1月22日(木)

### <8月の私たち>

1人当たりの利用高

2025年8月20日現在 ※[ ]内は前年比 組合員数 262,904人 [100.2%] 5,018人 [72.2%] 加入 脱退 4,452人 [88.7%] 14,034,774千円 [100.7%] 総事業高

13.437.397千円 共同購入事業 弁当配食事業 165,445千円 102,967千円 生活文化事業 生活支援事業 31.904千円 297,061千円 その他事業

出資金 6,460,392千円 [ 97.8%] 1人当たりの出資金 24.573円 [ 97.6%]

6.498円

[105.0%]

「お詫びと ] 2025年10月6日より「MOGMOG」号外として配付しました「総代当選公示」(誤)三上ゆうこ(誤)志久間真理 (誤)杉山恵美 (誤)平湯絵里 訂正 」での記載に、右記4点の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。 (正)三上ゆう子 (正)志久間真里 (正)杉山恵実 (正)平湯絵理

## M@GM@Gレポート

お肌のお手入れ

これでバッチリ!!

とーとフレンズ ヨッキーの会

る」「しっかり時間をかけてやらないとダ

メね」と各テーブルから聞こえてきます。

山由記子さんを講師にスキンケアの学習

会。紫外線、シワ、たるみ、シミ・ソバ

カス…何やら怖いキーワードの原因って

何?を座学で学んだ後は、実際に自分

まずはメイクを落とし、マッサージ。

血行を促進してイキイキとしたお肌を目

指します。みんな鏡をのぞき込み真剣そ

のもの。じっくりと時間をかけ、さっぱ

りとしたところで基礎化粧品が登場で

す。化粧水、美容液、乳液の3つは基

本中の基本。お手ごろ価格のコープ化

粧品を使います。下地ができたら各々お

化粧を仕上げて完成! きっと今日は家に

帰ればその違いに家族は気が付いてくれ

の"顔"で勉強していきます。

今日は(株)クラブコスメチックスの丸

「いつものお肌とちがいプリプリしてい

02

7月15日

るハズ。

開催日:8月2日 会場:さんぼんすぎセンター地下ホール 主催:総合企画室

先生からは、初

めて見た瞬間に感

じたことを忘れな

いよう、まず自分の言葉でメモ

をしておくようアドバイスがあ

JAやさとに

行ってみよう!

と一とフレンズ ASUKA

商品案内の産直野菜コーナーでおな

じみのJAやさと。北千住駅に集合した

14人が、米・野菜・納豆を学ぶため、

バスに乗り込みました。到着後、まず

は流通センターの見学から。米の選別・

袋詰めをする場所で「これだけ?」と

声が上がるほど少ない在庫に米不足を

実感。飼料米に至っては来年分の確保

もままならない現状を知らされました。

た豆を使った納豆工場と鶏卵センター

を訪問。卵の集荷・洗浄・検品・パッ

ク詰めをする鶏卵センターでは、細や

かな作業を見て「こんなに手が掛かっ

ているんだ。安心して食べられる」と

JAやさと直営直売所のお弁当を食べ

ながらの交流では、農業未経験からの

スタートという若い皆さんとも触れ合い

ました。収穫体験もあり、大満足な産

東都生協「食」の学校では、私たちの生活に欠かせな

い「食」や「農」、「くらし」をテーマにオンラインで学べ

る動画を提供しています。夏休みの特別授業として「魚

を描いて学ぼう!~食を見つめるアート体験~」を開催

最初に、講師の魚譜画家・長嶋祐成さんから、「一番大

事なことは自分が感じたとおりに描くこと」というお話

がありました。そしてテーブルごとに保冷箱のふたを開

けると、中には新鮮で大きな関さばが!子どもたちは興

味津々で箱の中をのぞき込みました。

かがしま ゆうせい

中央集荷所に続き、地元で収穫され

01

7月9日

の感想が。

uip

地交流訪問でした。



7月30日

03

### とーとフレンズ タガラビー

家庭用品学習会

こすっても落ちないガンコなコゲに悩 む皆さんが、鍋や五徳を持参し奮って 参加しました!

講師はトップ産業株式会社の佐藤淳 樹さん。薄めた「らくらくコゲはがしつ けおき洗い」を入れた桶の中に鍋や五 徳を浸して学習会がスタート。

オレンジオイルは、かんきつ系の爽や かな香りですが、発泡スチロール(原 料:石油)をオイルの中に入れるとたち まち溶けてしまい、油を溶かすオレンジ パワーを目の当たりに! 最後に桶の中で 汚れが浮き上がってきた鍋や五徳をこ すり洗い。参加者からは「楽しかった。カ タログを見ただけではイメージが湧か なかった商品のことが今日はよく分かっ た」「洗剤は説明を聞かないと効果が分 からないので聞けてよかった。オレンジ オイルの使い方が学べてよかった」など の声がありました。



りました。







★東都生協

その後、画用紙に描き始めます!用意 された画材は日本画用の絵の具。先生は

13色を混ぜないで全部使って描くように勧めていました。

最初はなかなか描き始められなかった子どもたちも一度筆 をとると、自分が感じたままのさばを描いていきました。

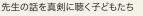
描き終わったら自分の描いたさばの一番好きな部分を正方 形にトリミングして額装。作品の完成です!

年長、小4、中1のきょうだいで参加したママからは「子ど もが3人で一緒に参加できる企画がなかなかないので、今日は

参加できてよかった」との声があり、子どもたちも口を揃えて



「今日は楽しかった」と話してい ました。「観察→描く→感じる」 というプロセスの中で、食への関 心も自然に広がった企画でした。



しました。

### (11) 2025.11&12月 **MOGMOG**